



# 10月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

令和6年10月1日

照りつける太陽の日差しの中にも、秋の訪れが感じられる風がそよぐ季節となりました。先日、プール脇の松の実ガーデンに行ってみると、フリー教諭のM先生が「これは何て言うお花か園長先生に教えてあげて！」とばら組のMちゃんに言いました。「これはシ・ロ・ツ・メ・グ・サって言うんだよ！」と片言ながら一生懸命教えてくれました。「最近やっとなるようになったんです。」と嬉しそうなM先生。何度も何度もMちゃんに花の名前を聞かれる毎に、優しく丁寧に教えてあげていたM先生の姿が目に浮かぶようでした。その隣でY君がタンポポを握り締めながら「これ、ママとバアバにあげるの！」と見せてくれました。その後YくんはM先生にタンポポを花束にさせていただいて、お家でプレゼントして喜ばれたようです。イチョウなど紅葉の兆しも見え始め、これからも小さな松の実ガーデンでは、自然や人との関わりの中で、たくさんの可愛らしい感性が生まれていくことでしょう。

さて、10月7日は運動会です。先日の奉仕作業では、ばら・もも組の保護者の皆様には園庭の草引きを行っていただきました。おかげさまできれいな園庭で運動会を開催することができます。本当にありがとうございました。今年も猛暑でしたので、子どもたちは程よく外遊びを楽しみながら、出来る限りエアコンの効いたお部屋やホールで体を動かす活動に取り組んできました。先週辺りから園庭で伸び伸びと張り切って走ったり跳ったりゲームをしたりしておりますが、引き続き、時間・水分補給・一人ひとりの健康状態を確認しながら無理のないように取り組んで参りたいと思います。今年のテーマは、「松の実オリンピック♪～みんなの心に金メダル！～」です。ちゅうりっぷ組さんは抱っこしていただきながら、たんぼぼ・もも・ばら組さんは、走ったり跳ったりお外で体を動かす楽しさを感じているところです。すみれ・さくら組さんは、お友だちと力を合わせて、目標に向かって頑張る気持ちが芽生えてきました。競争する楽しさと、喜びや悔しさも感じながら自己発揮していく中で、自分なりに頑張った心の中の満足感に金メダルをいただけたらいいですね。健康管理に留意しながら、当日は順位や勝ち負けだけでなく、ひとり一人が頑張りと、活躍する姿を応援してあげてください。

「読書の秋」。先日、子どもたちに絵本や紙芝居を楽しんでもらうことを目的とした「おはなしたまてばこ」の皆様方がおいでになり、0歳～各学年ごとに指人形や大型絵本、パネルシアターなどを披露していただきました。子どもたちの大好きな「はらべこあおむし」の大型絵本や、真っ暗な中での工夫を凝らした花火やおぼけのブラックパネルシアター等、喜んだり・驚いたり・不思議がったり・考えたり、素敵なひと時を過ごしました。皆様方、ありがとうございました。秋の夜長、ご家庭でも是非読み聞かせをお楽しみください。